

## 平成 30 年度横須賀市健康増進計画・食育推進計画専門部会の報告

- 1 開催日時 平成 30 年 8 月 2 日（木） 午後 1 時 30 分～
- 2 会 場 ウェルシティ市民プラザ 3 階 第 1 研修室
- 3 出席者  
委 員 嘉山 静子、川辺 幹男、武 雅兄、田中 浩二、長谷川 亜弥子、  
揚箸 明朗、山本 妙子、渡部 月子  
(敬称略、五十音順)  
事務局 小林 利彰：保健所長  
梅澤 徳之：保健所健康づくり課長  
草野 純也：保健所健康づくり課生涯現役推進担当課長  
角田 幸代：保健所健康づくり課係長  
長谷川 美千代：保健所健康づくり課主任  
加藤 貴美子：保健所健康づくり課主任  
出雲 晶子：保健所健康づくり課主任  
能條 絢加：保健所健康づくり課担当者  
一般傍聴人 0 名
- 4 欠 席 者 なし
- 5 開 会 事務局（保健所健康づくり課生涯現役推進担当課長）が司会となり  
開会した。  
本部会の委員の任期を確認し、昨年度に引き続き部会長については川辺委員を、職務代理人については揚箸委員を、それぞれ指名した。
- 6 部会員の紹介 部会員からご挨拶をいただいた。
- 7 挨拶 小林保健所長が挨拶
- 8 事務局職員の紹介 事務局職員が自己紹介した。
- 9 配布資料の確認
- 10 本部会の流れについて事務局から説明
- 11 議事
  - (1) 健康増進計画・食育推進計画の中間評価及び一部改定の経過について  
・事務局が「健康増進計画・食育推進計画の中間評価及び一部改定の経過」について説明した。特に意見はなかった。
  - (2) 「健康増進計画・食育推進計画（健康・食育推進プランよこすか）平成 29 年度進捗状況と平成 30 年度取り組み」等について

- ・事務局が庁内ワーキング各課から提出された取り組みをまとめた資料「健康増進計画・食育推進計画の取り組み状況」により説明した。以下のような意見が出た。

<がん><循環器疾患・糖尿病>

- ・特になし

<健康づくりを目的としたネットワーク>

- ・特になし

<食育><栄養・食生活>

- ・保健体育課の平成 30 年度の計画「統一献立における地場産物の使用割合を 13.2%を目指す」については、前年度 15.4%まで引き上げられていることを考えれば、大変なのは存じているが、せめて「14%を下らないように」という目標を検討していただきたい。

<身体活動・運動><休養・こころの健康>

- ・特になし

<喫煙><飲酒>

- ・もし平成 30 年度の計画に付け加えられるならお願いしたいことがある。飲酒・喫煙は年々年齢層が低くなっているように感じる。そこでやはり小さいうちから「有害である」ということを教えていただきたい。たばこの害の話聞いた子どもがその話を持ち帰り、家で親に話すことで親の禁煙につながった例がある。小さい頃受けた衝撃は大きなものだと思うので、ぜひ早期の取り組みを。

<歯・口腔の健康>

- ・特になし

<全体>

- ・「実績」にしても「評価」にしても、もっとわかりやすく資料に明示したほうがよい。
- ・資料中の平成 30 年度の取り組みについて「継続実施」という表記が多いが、もう少し上の段階を目指して取り組んでほしい。

- ・資料中の平成 30 年度の計画が、平成 29 年度の計画のコピーとなってしまっているのは勿体ない。実行できた・できないにかかわらず、新しい視点やよくなりそうな兆しなどを盛り込んでいただきたい。
- ・実施回数等の数値について、年度末にならないと把握できないというのではなく、もう少しワーキングなどで事業担当課から中間の報告を受け、改善してもらうことをお願いしたい。

(3) 今後のスケジュールについて

- ・事務局が「今後のスケジュール」について説明した。特に意見はなかった。

12 閉会

(以上)